

舞台芸術学科 教員募集（舞台音響領域 ※週3日の勤務）

募集学科	芸術学部 舞台芸術学科
募集の経緯	学生収容定員拡大にともなう教員の増員を行います
専門分野	舞台音響
職位及び人員	教授、准教授または講師 1名 ※任期制による採用となります
採用予定	2027年4月1日
任用期間	任期制による年度毎の契約（試用期間3ヶ月） 最大4回まで更新する場合がある（契約期間満了時の業務量・勤務成績、態度・能力、学園の経営状況等により判断）
勤務地	（雇入れ直後及び更新時）学校法人瓜生山学園 京都芸術大学 瓜生山キャンパス （変更の範囲）無
業務内容	（雇入れ直後及び更新時） 専門教育科目の授業担当、学生募集・入試業務含む学科運営、学生指導 本学の教員として、専門分野を生かした通学課程・通信教育課程・研究科等に関わる授業担当、運営業務、ほか 学部長・研究科長が指定する業務 （変更の範囲）学園の定める業務
担当授業	「舞台デザイン専攻研究応用」、「進級研究・制作2」、「公演準備演習1、2」「公演演習」、「卒業研究・制作」 など（3コマ程度）
応募資格	1) 学士以上の学位を有すること、もしくはそれと同等の業績があること 2) 大学等の教育機関での教育実績があり、大学院の教育および研究指導が可能であること 3) 専門領域における、国内外での研究・実務業績、あるいは国内外での評価を受けた作品制作・公開実績を有すること 4) 本学の理念『京都文藝復興』に賛同していただけること 5) 学部・学科の教育方針を理解し、学科・コース運営、学生の進路・就職指導に責任を持って携わること 6) 採用後は、通勤圏内に居住し、本学勤務に専念できること
求める人材像 スキル等	1) 劇場、または舞台関連企業等で音響プランナー、オペレーターとして10年以上の経験を有すること 2) 高等教育機関、専門学校等で舞台音響に関する指導経験を有すること 3) 舞台デザインコースの専任教員としてコース主任を補佐し、コースの授業、発表公演、就職支援に従事すること 4) 「卒業研究」において音響を専攻する学生に対するキャリア指導に携わること 5) 学科所有、または劇場（studio21）の音響設備、機材等の管理を行うこと
参考URL	建学理念 https://www.kyoto-art.ac.jp/info/philosophy/ ご応募の前に、『京都文藝復興』、『藝術立国』、『まだ見ぬわかものたちに』、『通信による芸術教育の開学にあたって』を必ずご一読ください。 学科紹介WEBページ https://www.kyoto-art.ac.jp/department/stage/ シラバス閲覧システム https://asm-ediea.com/kyoto-art/open/ja/syllabuses A-portal ※学科・科目名で検索をしますと、授業情報をご覧いただけます。

待 遇

給与	職務経験を考慮し、面接を経て職位決定のうえ、本学規定により決定
諸手当	通勤手当 本学への出勤実績による実費精算
賞与	無
社会保険等	私学共済（健保・年金）加入：有 雇用保険：有 労災保険：有
週の勤務日数	勤務は週3日を原則とし、都度合意の上、週3日以上勤務を行う場合がある
勤務時間	9時00分～17時30分(実働7時間30分) *時間割や業務により時差勤務の場合もあります
休日・休暇	土日祝日及びその週で勤務のない日、休暇：年次有給休暇、年末年始等あり *学年暦により、土・日曜日、祝日出勤（振替休日取得）の場合もあります 年末年始休暇 2027年度/2027年12月29日～2028年1月5日（予定） 有給休暇 有（所定労働日数に応じた日数）
退職金	無
その他	確定拠出年金制度、健康診断の実施、私学共済の契約施設の利用（直営宿泊施設の利用や、百貨店・専門店などの利用割引、宿泊施設・厚生施設・スポーツ施設の利用補助等） 受動喫煙対策あり：敷地内禁煙（屋外に喫煙場所設置）

応募方法

提出書類 * 4種	1) 履歴書 ※ 本学指定書式あり ※ 写真貼付、連絡用のメールアドレス・電話番号を明記ください。										
	2) 業績書（過去5年間の研究・業務実績、活動歴） ※ 本学指定書式あり ※ 専門分野の業績は、5年に限らず特筆すべきものをお書きください。										
	3) 「舞台音響領域からみた芸術大学における舞台芸術教育の可能性と社会的役割」について800～1,200字程度のレポート（A4判、書式自由）										
	4) 作品ポートフォリオ（1冊程度） ※ 主要作品の掲載誌の抜刷やコピー等を一つのPDFにまとめたものでも可										
	※ 1)、2)の本学指定書式は、JREC-IN 本学公募ページ（応募方法欄）からダウンロードいただけます。										
提出方法	JREC-IN を通じての WEB 応募になります。										
	1) 上記(1)～(4)の書類をPDF形式に変換 2) 4つのデータをひとつのフォルダにまとめて圧縮【圧縮：Zip形式／データ容量上限:30MB】 3) JREC-IN Portal からWEB応募してください										
	各書類のタイトルは、下記のとおり表記してください。										
	<table border="1"> <tr> <th>▼応募書類 PDF タイトル</th> <th>(タイトル表記例)</th> </tr> <tr> <td>(1) 履歴書 (氏名)</td> <td>(1) 履歴書 (瓜生山太郎)</td> </tr> <tr> <td>(2) 業績書 (氏名)</td> <td>(2) 業績書 (瓜生山太郎)</td> </tr> <tr> <td>(3) レポート (氏名)</td> <td>(3) レポート (瓜生山太郎)</td> </tr> <tr> <td>(4) ポートフォリオ (氏名)</td> <td>(4) ポートフォリオ (瓜生山太郎)</td> </tr> </table>	▼応募書類 PDF タイトル	(タイトル表記例)	(1) 履歴書 (氏名)	(1) 履歴書 (瓜生山太郎)	(2) 業績書 (氏名)	(2) 業績書 (瓜生山太郎)	(3) レポート (氏名)	(3) レポート (瓜生山太郎)	(4) ポートフォリオ (氏名)	(4) ポートフォリオ (瓜生山太郎)
	▼応募書類 PDF タイトル	(タイトル表記例)									
(1) 履歴書 (氏名)	(1) 履歴書 (瓜生山太郎)										
(2) 業績書 (氏名)	(2) 業績書 (瓜生山太郎)										
(3) レポート (氏名)	(3) レポート (瓜生山太郎)										
(4) ポートフォリオ (氏名)	(4) ポートフォリオ (瓜生山太郎)										
<table border="1"> <tr> <th>▼圧縮フォルダ タイトル</th> <th>(タイトル表記例)</th> </tr> <tr> <td>ローマ字氏名 (※半角)</td> <td>Uryuyama-Taro</td> </tr> </table>	▼圧縮フォルダ タイトル	(タイトル表記例)	ローマ字氏名 (※半角)	Uryuyama-Taro							
▼圧縮フォルダ タイトル	(タイトル表記例)										
ローマ字氏名 (※半角)	Uryuyama-Taro										
JREC-IN Portal URL https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?id=D126051737 ※ JREC-IN Portal から応募できない場合、データ容量（上限30MB）オーバーが疑われます。容量を30MB以下にしてご応募ください。											
提出期限	2026年8月16日（日） 必着										

選考方法

第一次 書類選考 : 選考結果は、可否に関わらず、応募締切後10日後程度にメールでご連絡します



第二次 面接、模擬授業 : 一次通過者のみ、京都 瓜生山キャンパスにて2026年9月7日（月）に実施いたします。



第三次 面接 : 二次通過者のみ実施

※ 選考結果に関する通知はJREC-INに登録のメールアドレスまたは履歴書に記載されている携帯電話番号にご連絡いたします。

※ 応募データは選考に係る事由にのみ使用し、選考終了後は当方で責任を持って処分いたします。

※ 天災等やむを得ない事態が生じた場合、日程変更の可能性があります。

【お問い合わせ】 平日 9:00-17:30 (※土日祝は休み) TEL: 075-791-8301 (総務課直通)

e-mail: saiyo@office.kyoto-art.ac.jp

※2026年8月8日（土）～8月16日（日）は夏季の事務局一斉休業期間になります。期中にお問い合わせをいただいた内容は翌営業日以降のご返答になりますこと、了承ください。

以上